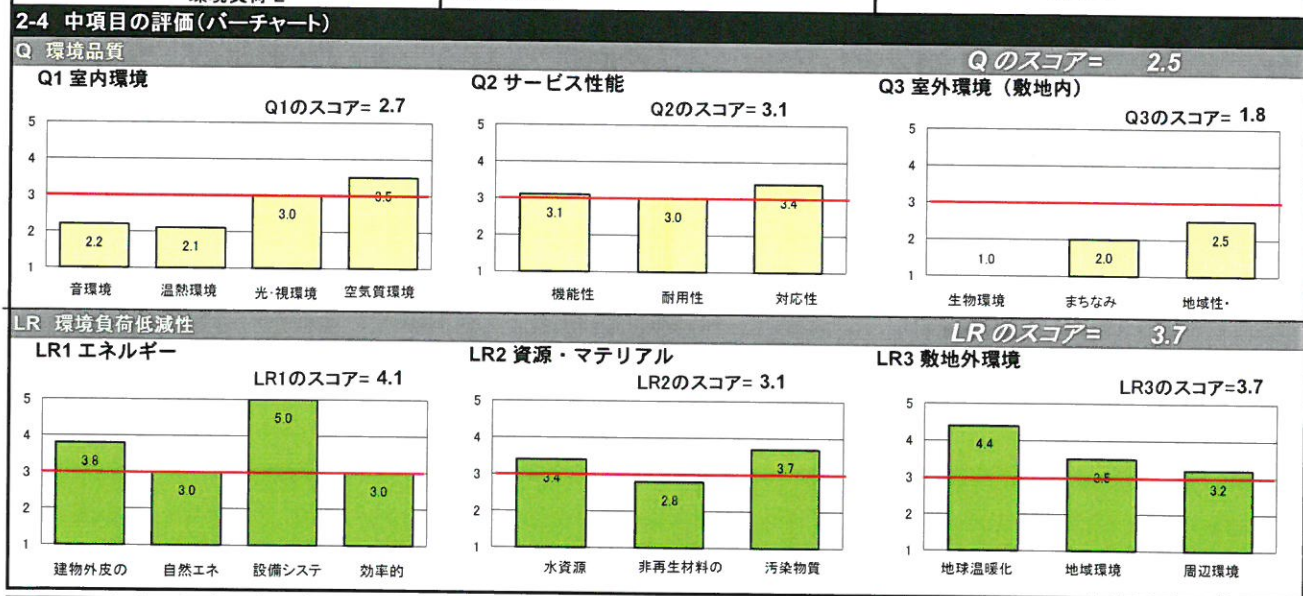


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称) TRIAL鳥取叶店 新築工事	階数		
建設地	鳥取県鳥取市叶字道ノ下150番1,15	構造		
用途地域	工業地域, 指定なし	平均居住人員		
地域区分	6地域	年間使用時間		
建物用途	物販店,	評価の段階		
竣工年	2017年8月 予定	評価の実施日		
敷地面積	13,392 m ²	作成者		
建築面積	5,821 m ²	確認日		
延床面積	5,754 m ²	確認者		



3 設計上の配慮事項		
総合 周辺商業環境に配慮し、地域の賑わいを創出できるような計画である。不特定多数の方が利用する施設であるため、安全に配慮した設計を目指している。		その他 0
Q1 室内環境 空調機や換気扇の位置に配慮し売場の室内環境の向上に努めた。	Q2 サービス性能 売場の天井高を高くすることで開放的な空間とした。	Q3 室外環境(敷地内) 0
LR1 エネルギー 照明、空調機器で高効率の機器を採用し省エネルギーに努めた。	LR2 資源・マテリアル 水栓に節水コマ付や省水型の器具を採用し、水資源保護に努めた。	LR3 敷地外環境 十分な駐車、駐輪スペースを設け、施設内への車の出入りの際、周辺交通に影響を与えないように配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される